



高橋沙和さんの弟の快君から貰ったかぶと虫

1年生の内容が一番大事です。しっかり取組みましょう！



3年生は来年3月3日の入試まで154日です。まだあせる必要はありません。2年生は中だるみにならないことです。



高1の高橋沙和さんがアルバイトの収入で買ってくれました。3年生、学力Bテストは7日です。テスト対策の



宿題はちゃんとやってね！

高校生はなかなか定期的に来れていません。とにかく塾に来る回数を多くすることです。



家庭科の先生になる藤女子大4年の廣谷さんと国学院大4年の織田君 証券会社は内定だけ。

高専4年の田村君 研修旅行のお土産を。



JR東海に決まった高橋君

慶應大学工学部3年の新田君

山岳部に所属してる話してた

1年ぶり日立メディコの富樫君



ようど1年ぶりの工藤さんと根内さん

大阪に慣れない森本佛君

もう34歳だという田積さん

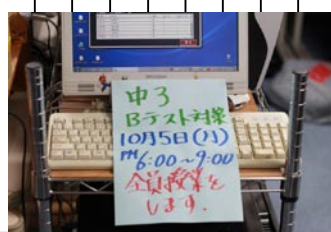
★超難関、JR東海に就職内定★
9月8日2年ぶりくらいに高専5年生の高橋裕尚君が顔を見せた。
彼が塾に来たのは中2のときで不登校気味だった。それでも高専志望だったので塾にはちゃんと通い合格し、電気工学科に。しかし昨年、応用数学が1点足りずに留年した。たった1教科で60点に1点足りないだけで留年。市内の公立高校では考えられないことで高専が敬遠される理由の一つになっている。
その1年を難くこなし、先生も多分無理だろうと言ったと言う超難関JR東海の試験を受け、6月に内定もらった。JR東海になかなか入れないことは知ってたのでびびり。釧路高専では初めてらしい。

どのくらい難しいのかというと、JR東海2016年卒向け理系就職偏差値は67で住友商事伊藤忠商事博報堂トヨタ商船三井テレビ東京などと同じ。文系だと65でマイクロソフトJX日鉱日石エネルギーイーザイ大塚製薬などの一流企業と同じレベルだ。
一流大学でも難しいと聞いていたが、高専卒があつて彼はそれで合格できた。
ちなみにJR東海の30代の平均年収は667万円、40代では、821万円だ。
卒業生の中にも高専卒で30代で年収が600万円以上の人がいる。
格差社会で就職難の時代だ。釧路高専は企業から高い評価を得ている。とにかく理系の時代、理系で工業系だったら5年間頑張れば充実した人生が送れる高専を目指すことだ。特に男子はがんばれ！

9月2日には17期生で高専卒業後、日立メディコ(MRIをはじめとする医療機器、医療情報システムなどの開発、製造、販売及び据付、保守サービス)に就職した富樫君が1年ぶりに顔を見せてくれた。もう3年目で新入社員の教育も担当しているという。ちなみに日立メディコの平均年収は671万円。
9月3日には突然、18期生で慶應大学工学部の新田君が2年ぶりに顔を見せた。大学では羽根球部と山岳部に所属していると。工学部の山岳部は景色を楽しむ訳ではなく、測定器を担いで登山頂で放射線の測定なんかをやる変な山岳部ですと言った。自分も自転車横濱から千葉の友達の家に行く途中で転んで血だらけになり大変な目にあつたという話もしていた。彼も変なやつだ。
9月18日には18期生で富原中出身の廣谷さんと織

田君と一緒に顔を出しました。二人とも来年大学を卒業し就職です。織田君は証券会社か銀行へ。廣谷さんは高校の家庭科の先生で、福士先生の様な先生になりたい。実際、今年の湖陵での教育実習では福士先生の授業を手本にしてみましたと言っていました。彼女はやる気満々だった。
9月7日には、1年ぶりに、大学卒業後に千歳空港に勤務する工藤さんと幼稚園から中学校まで同級生だった根内さんが子供と一緒に遊びに来てくれました。24日には大阪で仕事をして8年目という10期生の森本君が何年かぶりに顔を見せました。「8年いても慣れません、働くところがあつたら帰って来たいです」と言っていた。なかなか無いですよ！
29日には5期生の田積さんがしばらくぶりに顔を出した。初めての兄妹3人ともが塾の卒業生です。

31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
土	金	木	水	火	月	日	休	土	金	木	水	火	月	日	休	土	金	木	水	火	月	日	休	土	金	木	水	火	月	日	休
						休							休							休					★学力Bテスト★		■中3学力B対策■	★湖陵高校見学会★	休	★校中定期テスト★	



携帯電話の
教室持込禁止
携帯電話の持込は禁止。
連絡は塾の電話を使用
して下さい。

10月の予定

『イマドキ学生は漢字より「ひらがな」が苦手？』

あえて「ひらがな」で書かせる入試の意図は

もう何年も前から「若者の活字離れ」が叫ばれている。また、スマートフォンやパソコンを日常的に利用することと関連があるのかなのか、簡単な漢字も書けない学生が増加傾向にあると言われている。

そんな中、最近の入試問題に目を通していて気になるものがあった。それはおおよそ、次のような問題である。

〈問題〉以下の空欄にひらがなで答えを書きなさい。

- 1、()は有害な物質であるので、肝臓でより毒性の少ない尿素に変えられた後、腎臓に運ばれる。
 - 2、肝臓に出入りする血管には肝動脈、肝静脈、()の3つがある
 - 3、1858年にはフィルヒョウが、「すべての細胞は細胞から生じる」と提唱し、()が細胞増殖の一般的な方法であることを示した。
- (2015年 帝京大学医学部改題)

なぜ「ひらがな」？！

答えは1「あんもにあ」2「かんもんみゃく」3「ぶんれつ」で、かなりの基本問題で平凡だが、「ひらがな」で答えさせることには驚いた。

冒頭のような最近の若者事情からか、医学部の入試問題ではむしろ「適切な生物用語を漢字で記せ」などと、漢字で書くよう指定してくる問題が増えている。この流れはよくわかるだろう。

しかし、本問は本来漢字で書かなければならない用語を、あえて「ひらがな」で書けと指定しているのである。不思議だ。なぜそんな出題形式が取られたのか。勝手に推論してみるに、まず次の3つの理由を思いついた。

①受験生の注意力を判断している

「ひらがな」で書くよう指定しているにもかかわらず、漢字で書いた受験生は不注意だ。医療現場においては、どんなミスも重大な事態に繋がりがねない。つまり、医師に必要な注意力を欠いているという点で、漢字で書いてしまった解答は減点されるべき、という意図があるのではないか。

②漢字で書かせると誤字が多過ぎて、採点者が根負けしてしまった

この大学の入試問題を数年分さかのぼると、むしろ「ちょうやくでんどう（跳躍伝導）」や「そうへんい（相変異）」などを漢字で書くよう指定している問題に出くわす。その解答を見てきた採点者が、あまりに誤字や奇妙な字が多いために根負けしたり、試験として成立しないと判断した可能性はあるのではないか。

③ひらがなを書く（読みを答える）のが苦手な若者が増えている

最近漢字もひらがなも書かず、ノートなどにもカタカナで走り書きしている学生が目立つようになった。また、難しい漢字について、きちんと読みを確認せず勉強を進めているケースもある。そのような状況に注意喚起をしたい、という意図があるのではないか。

「ひらがながスッと出てこない」？

ほかにもいろいろな可能性が考えられるが、この23つで言えば、③はかなり突飛な推論に思える。が、そうでもないかもしれない。

というのも、私が指導する夏期集中講座に参加している女子学生に、「なぜこんな奇妙な問題が出題されているのだと思う？」と尋ねたところ、意外な答えが返ってきたからだ。

彼女いわく、「私はこの試験の意図が何となく分かります。私は漢字よりも、ひらがなのほうが苦手ですから。スマホをいじっていても、実のところ漢字は何とかなるのです。いちばん困るのはひらがなです。特に『み』『ん』や、小文字（小さい『ゃゅょ』など）が苦手です……。私は時々、ひらがながスッと出てこない時があります」とのこと。これには思わず「エーッ！」と叫んでしまった。

そういえば法科大学院で新司法試験の論文指導をしていた際、ある優秀な学生から「先生、これを次回の講義で、ぜひ」とメモを渡されたことがあったが、それを見て驚いた。そのメモには、「イホーとセキニンの違いについて次回の講座で詳しく説明してください」とあったのだ。

「イホー」と「セキニン」って、やはり「違法」と「責任」と書くべきじゃないのかなあ、と、その時はひどく戸惑った。その彼は2年後、法科大学院を修了した年に難なく新司法試験に合格したので、優秀であったことは間違いないのだが、彼にとっては、漢字でもひらがなでもなく、カタカナで書くことが習慣づいていたのかもしれない。いったい、子どもたちの頭の構造はどうなってしまったのか。私たちは今後、子ども

たちにどう向き合えばよいのか……。

「字面」しか覚えていないことの弊害

ひらがなとカタカナの間で得意不得意が分かれることは理解に苦しむが、こと漢字との関係でひとつ考えられるとすれば、「読み」を正確に把握できていない子どもが増えているという点だ。

昨今、スマートフォンでは「予測変換」が主流になり、1文字入力するだけでよく使っているフレーズが候補として挙がる。受験勉強で出会う数多くの難読漢字も、「字面」では覚えていながら、正確に読むことに神経を使っていないケースが増えているのではないか。

医療現場では、患者への説明や医師同士の会話など、「発話ベース」でのミスのない情報交換も重要になる。そう考えると今回の「ひらがな問題」も、「読み」まで正確にマスターせよと、受験生に示唆する目的があったのかもしれない。

東洋経済 on-line 8月15日

鎌倉市図書館のツイート

@kamakura_tosyok もうすぐ二期。学校が始まるのが死ぬほどつらい子は、学校を休んで図書館へいらっしやい。マンガもライトノベルもあるよ。一日いても誰も何も言わないよ。9月から学校へ行くくらいなら死んじゃおうと思ったら、逃げ場所に図書館も思い出してね。

「学校が死ぬほどつらい子は図書館へいらっしやい」。夏休みが明けるところに子どもの自殺が増える傾向があることから、神奈川県鎌倉市立の図書館の公式ツイッターが26日、こうつぶやいた。共感を呼び、13時間で4万回以上もリツイートされている。

つぶやいたのは、市中央図書館司書の河合真帆さん(44)。9月1日に子どもの自殺が突出して多いとの報道を読み、図書館学を学ぶ中で知ったことを思い出した。

「自殺したくなったら図書館へ」。米国の図書館に貼られていたというポスターの文言だ。図書館には問題解決のヒントや人生を支える何かがある。そんなメッセージだった。

利用者の秘密を守るのも、図書館の大事な原則だ。子どもは学校に通報されると心配しているかもしれない。だから、「一日いても誰も何も言わないよ」と書き添えた。「一日だらだらしていても、誰も何も言わないから気軽においで。ただぼーっとするだけでもいいと伝えたい」

ツイッターは職員が誰でも書き込むことができ、河合さんは郷土史や観光の話題をこまめにつぶやくようにしているという。今回のつぶやきには、「あの頃の私に聞かせてあげたい」「感動した」などと、多くのコメントが寄せられている。

朝日新聞 DIGITAL 8月26日 太田泉生

河合さんは「私も学校へ行くのがつらい時期を体験しています。大人でも日曜の夜は憂鬱になったりしますからね。つらいことをかかえている子は、今の時期追いつめられるようなことがあるかもしれない」ともいう。

ツイッターでは「優しい言葉」「涙がでる」「ありがとう」などの声が並び、乙武洋匡(作家)さんも「いいなあ。すごくいい」とツイートした。「解決にならない」「不登校を助長する」などという批判の声も少なくない。

鎌倉市教育委員会は反響の大きさにツイートの削除も考えたというが、「自殺者が少しでも減れば」という河合さんの思いを尊重してそのままになっている。

河合さんは図書館そのものについても、「子どもに限らず、大人もすべての年代の人が気軽に自由に入出入りできて、自分の第2、第3の居場所としてくつろいでもらって構わないですよ、ということが伝わればいいなと思います」と語る。

J-CAST ニュース 8月28日

小学生～大学生の自殺者数は、平成19年以降の年次推移をみると23年が1,026人でもっとも多かったが、26年は866人とここ3年で減少傾向にある。平成26年中の自殺者数の内訳は、小学生が17人、中学生が99人、高校生が213人、大学生が428人、専門学校生等が109人。約半数は大学生が占める。

18歳以下の自殺者数を過去約40年間の日別で見ると、9月1日がもっとも多く、ついで4月上旬となっており、学校の長期休業明け直後に自殺が増える傾向がある。このような時期に着目し、子どもの変化の把握や見守りの強化、相談や講演などの対策を集中的に行うことが効果的であるという。

10代前半の自殺は、遺書や自殺サイトへの書込みなど原因や動機のための判断資料を残していない場合が多く、自殺の予兆を周囲に悟らせずに自殺に至ってしまう傾向がある。そのため、子ども自らが周囲に悩みを打ち明けやすい環境を作っていくことが重要だとしている。

《リセマム 工藤めぐみ》